

第7次延岡市長期総合計画

前期基本計画

多様性と挑戦が希望を生むハブシティ
～つながるまち のべおか～



宮崎県延岡市

第7次延岡市長期総合計画



基本構想

令和8年度～令和17年度

前期基本計画

令和8年度～令和12年度



あいさつ

「多様性と挑戦が希望を生むハブシティ

～つながるまち のべおか～」を目指して

本市を取り巻く社会経済環境は、人口構造の変化や技術革新、価値観の多様化、さらには気候変動をはじめとする地球規模の課題など、大きく速いスピードで変化しています。このような時代において、本市がこれからも着実に歩み続けるためには、現状を的確に見つめながら変化を前向きに受け止め、地域の力を引き出していくことが重要です。

こうした状況を踏まえ、本市の今後 10 年間の指針となる「第 7 次延岡市長期総合計画」を策定しました。本計画では、次世代の育成、人材や働き方の多様化と地域経済の変化、市民や企業との協働の拡大、交流の促進、そして災害リスクの高まりへの対応という 5 つの潮流を重視しながら、本市のまちづくりの方向性を示しています。

これらを受け、本市がこれからの時代に目指す姿として、都市像を「多様性と挑戦が希望を生むハブシティ ～つながるまち のべおか～」と定めました。これは、多様な人々が互いの違いを力に変え、小さな挑戦が次の挑戦を生み出し、その積み重ねが地域の活力となり、希望ある未来へとつながるまちを目指すものです。

本市はこれまでも、人と産業が交わりながら挑戦を重ね、地域の発展を築いてきました。現在では東九州自動車道や九州中央自動車道の整備が進み、東九州の交通・物流の結節点としての役割も高まりつつあります。こうした基盤のもと、人材や企業、知恵が集まり、新たな価値が生まれる“ハブシティ”としての可能性はさらに広がっています。これからも人と人とのつながりを大切にしながら、地域の力を未来へとつないでいきます。

本計画の策定にあたっては、100 人市民会議や長期総合計画審議会での議論、さらには議会での審議などを通じ、皆様よりご意見をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。本計画は行政のための計画ではなく、市民の皆様のための計画であり、市民の皆様とともに歩む計画です。本計画の理念と方向性を広く共有しながら、「延岡に住んで良かった」「このまちで挑戦して良かった」と実感できる日々を重ね、その先に希望ある未来を築いていくことができるよう、皆様とともに歩みを進めてまいります。

令和 8 年 3 月 延岡市長 三浦 久知

市章



(昭和9年3月28日決定)

周囲は延岡の「の」、中央は「べ」、全体は「岡」を示す。

延岡市市民憲章

- 一、郷土を愛し、自然の美しさを生かしましょう。
- 一、遠い歴史をたたえ、新しい時代の風習をそだてましょう。
- 一、健康で清潔な町にしましょう。
- 一、公共のものを愛護し、だれにもあたたかく親切にしましょう。
- 一、力をあわせて住みよい延岡市をつくりましょう。

(昭和38年2月11日制定)

延岡市歌

作詞 橋 よね子
作詞(3番) 渡部 章明
作曲 柳田 育秀



延岡市歌

- 一、黒沙(しお)光る南の海に
そそぎ入る五か瀬の流れ
遠き日の歴史を秘めて
むらさきに山のつらなるところ
ああ延岡つねに美(うる)わし
- 二、新しき郷土のあゆみ
風かおる工都の空に
生産の旗ひるがえり
勤労の息吹き高まるどころ
ああ延岡つねに逞(たく)まし
- 三、憧れの大きな絆
結び合う明るい笑顔
意気弾むみなぎる力
希望に満ちて伸びゆくところ
ああ延岡つねに輝け
- 四、古き世の歴史をたたえ
花ひらく文化のかおり
新らしき郷土の明日(あす)に
誓わばや堅く市民われら
ああ延岡つねに栄光(はえ)あれ

緑化都市宣言（昭和 48 年 2 月 11 日）

延岡市は、市制施行 40 周年を記念し、緑が心にやすらぎを与え環境を浄化し、人間生活に最も大切なものであると考え、わたしたちの住むこの愛する郷土を、緑ゆたかな明るい町にすることを決意して、「緑化都市宣言」をし、緑の都市づくりに努力しています。

このため、市民の緑化意識の高揚を図り、緑化推進のシンボルとして「市の木」「市の花木」「市の花」を制定しました。

緑化都市宣言

延岡市は山、川、海に囲まれた自然ゆたかな町であります。

しかし、最近の都市化の波は、このゆたかな自然をもそこなおうとしております。

わたしたちは、緑が心にやすらぎを与え、環境を浄化し、人間生活に最も大切なものであることを考え、わたしたちの住むこの愛する郷土を緑ゆたかな明るい町にすることを決意いたします。

市制 40 周年を迎えるにあたり、延岡市を緑の都市とすることを宣言します。

昭和 48 年 2 月 11 日

市の木

「くろがねもち」



本市では別名「いもぐす」ともいい、本市周辺の山に多く自生し、常緑樹で冬季には無数の赤い実をつけます。

市の花木

「ふじ」



延岡城主であった内藤家の家紋が「下り藤」であるなど、ふじは本市にとって由緒ある花です。

市の花

「カンナ」



南国的で活力に満ちた色の花です。

健康都市宣言（昭和 58 年 2 月 11 日）

延岡市は、市制施行 50 周年を契機に、延岡市の《まちづくり》として市民生活の根幹である「健康」－あたたかい心、つよいからだ、きれいなまち－を目標において市民とともに「健康都市」の実現を目指すため、「健康都市宣言」を行っています。

健康都市宣言

健康は、私たちにとってなによりも大切なことです。

心身の健康増進をはかり、美しく明るい都市づくりに努め、健康な延岡市を建設することは、市民としての誇りであり、生きがいでもあります。

私たち市民は、愛する郷土を、健康で明朗な住みよい都市に発展させるために力を合わせなければなりません。

ここに、市制施行 50 周年を迎えるにあたり、延岡市を「健康都市」とすることを宣言します。

昭和 58 年 2 月 11 日

延岡市長寿社会ハートフル憲章（平成 5 年 2 月 11 日）

延岡市は、市制施行 60 周年の節目の年にあたり、きたるべき 21 世紀の高齢社会を展望した、思いあふれる、心やさしい“のべおか”のまちを築いていくための新たな機運づくりをめざす「延岡市長寿社会ハートフル憲章」を制定しました。

延岡市長寿社会ハートフル憲章

- 一．私たちは、心もからだも健康で、いきいきとした人生をめざします
- 一．私たちは、ふれあいと心のつながりを大切にする、明るい家庭を築きます
- 一．私たちは、お互いを敬い、思いやりに満ちたあたたかい地域社会をつくります
- 一．私たちは、共に支えあい、安全でやすらぎのある快適なまちを築きます
- 一．私たちは、知恵と経験を生かし、郷土の豊かな文化をはぐくみ伝えます
- 一．私たちは、水とみどりを大切にし、うるおいあふれる、のべおかをつくります

平成 5 年 2 月 11 日

地球環境保全都市宣言（平成5年6月26日）

延岡市は、市制施行60周年を契機に、「身の回りの環境保全」「市民参加による行動」「各種啓発活動の推進」を基本姿勢として、環境問題に取り組んでいくため、「地球環境保全都市宣言」を行いました。

地球環境保全都市宣言－環境にやさしい暮らしをしよう－

地球は人類をはじめ、あらゆるいきものが生きていくためのみなもとです。

この地球のきよらかな水、さわやかな空気、そしてゆたかなみどりは、わたしたちの暮らしにうるおいとやすらぎをもたらしています。

わたしたちは、水とみどりと活力のある都市（まち）づくりを目指すなかで、よりよい生活環境を次の世代に引き継ぐため、ふるさとの山、川、海をいつくしみ、一人ひとりが身のまわりのことから環境にやさしい暮らしを実践しなければなりません。

ここに延岡市は、市制60周年にあたり、「地球環境保全都市」を宣言します。

平成5年6月26日

男女共同参画都市宣言（平成12年1月15日）

延岡市は、平成8年度に「のべおか女性プラン21」を策定し、男女平等に基づく男女の自立と平等な参加による男女共同参画社会の形成をめざし、各種の施策を推進しています。更に、男女共同参画社会づくりに取り組むために「男女共同参画都市宣言」を行いました。

男女共同参画都市宣言

私たちの延岡市は、古くは城下町として栄え、先人が築いてきた歴史・文化や美しい海、山、川に囲まれた人情豊かなまちです。

このまちに生きる私たちは「男女共同参画社会基本法」の精神を受けて誰もが人として尊ばれ平等に生きることを基本理念として、男女が共にいきいきと輝く「男女共同参画社会」の実現をめざします。

西暦2000年という記念すべき年にあたり、ここに延岡市を「男女共同参画都市」とすることを宣言します。

1. 大事なことを決めるとき、難しいことに挑むとき、^{ひと}女と^{ひと}男の能力が十分に発揮できるルールを創ります。
2. 自由な精神、美しい協働、快い緊張感をみなぎらせ、^{ひと}女と^{ひと}男はともに、「自立への道」を歩みます。
3. 安らぎと豊かさが伝わるまちへ、^{ひと}女と^{ひと}男は創意と工夫をこらし、ひとあじ違う「もてなしの心」を育てます。
4. ^{ひと}女と^{ひと}男は信頼しあい、伝統のよさと創造性が響き合う「品位と優しさ」に満ちたまちを築きます。
5. ^{ひと}女と^{ひと}男は世界に目を開き、環境、福祉、人権など未来の課題へむけて地域で力を尽くします。

平成12年1月15日

未来をひらく人づくり都市宣言（平成 15 年 2 月 11 日）

21 世紀は地方の時代であり、市町村が自ら考えて実行し、個性あるまちづくりに取り組むことが求められています。また、同時に、福祉や環境の時代でもあり、豊かな人間性を持つ市民が地域社会を支えることが求められています。

本市では市制施行 70 周年にあたり、これからの延岡をつくり支える人づくりに取り組むことを誓い、都市宣言を行っています。

未来をひらく人づくり都市宣言

延岡市には、水と緑の豊かな自然、城下町としての歴史、そのなかで育まれた伝統文化、産業など、誇れるものが数多くあります。

私たちはこの素晴らしい価値あるものを継承し、それぞれの役割を果たしながら、活力にあふれ人や自然にやさしい延岡を創造していかなければなりません。

今こそ、私たちの郷土（まち）は私たちが創るという情熱と自覚を持った人材（ひと）を育成することが求められています。

延岡市は、次代を担う子どもたちの生きる力や豊かな感性を育む環境づくりを進めるとともに、全ての市民が心をあわせ、ふるさと延岡に愛と誇りを持ち、明日に羽ばたく人間性豊かな人づくりに取り組みます。

ここに延岡市は、市制 70 周年にあたり「未来をひらく人づくり」を行うことを宣言します。

平成 15 年 2 月 11 日

目 次

▶計画の策定にあたって		
第1	計画の策定趣旨	1
第2	計画の役割と性格	3
第3	計画の構成及び期間	4
第4	本市の沿革と現況	5
第5	人口の現状及び将来展望	10
第6	後期基本計画とSDGsの17のゴールの相関関係	15
第7	市民生活の場面別・関連施策一覧	16
▶基本構想		
第1	都市像	20
第2	体系図	22
第3	まちづくりの基本目標と施策の大綱	23
▶前期基本計画		
第1部 次世代を育むまち		
第1章	子育て	46
第2章	学校教育	
第1節	教育内容の充実	48
第2節	教育環境の整備	50
第3章	青少年の健全育成	52
第2部 交流連携のまち		
第1章	高速道路	58
第2章	鉄道・バス	60
第3章	交流連携	
第1節	広域連携	62
第2節	都市間交流・国際交流	64
第4章	大学	66
第5章	アスリートタウン	68
第6章	歴史・文化	
第1節	歴史・文化を学び育む拠点	70
第2節	文化財の保護と活用	72
第7章	移住・関係人口	74
第3部 力強い経済・産業のまち		
第1章	農業	80
第2章	林業	82
第3章	水産業	84
第4章	商業	86
第5章	観光	88
第6章	工業	90
第7章	企業立地	92
第8章	デジタル産業	94
第9章	人材政策	96
第10章	新たな産業創出	98

目 次

第4部 安心・安全なまち

第1章	地域コミュニティ	104
第2章	防災	106
第3章	消防	108
第4章	安心・安全な暮らし	110
第5章	高齢福祉・介護	112
第6章	障がい福祉	114
第7章	健康長寿	116
第8章	地域医療	118
第9章	生活支援制度	120

第5部 多様性を認め合い学び活躍できるまち

第1章	生涯教育・社会教育	
第1節	生涯学習・社会教育の推進	124
第2節	図書館サービスの充実	126
第2章	文化都市	128
第3章	スポーツ・レクリエーション	130
第4章	男女共同参画社会	132
第5章	人権	134

第6部 快適に暮らせるまち

第1章	環境保全	140
第2章	廃棄物対策	142
第3章	生活衛生	144
第4章	土地利用	146
第5章	市街地整備	148
第6章	道 路	
第1節	国・県道	150
第2節	市道	152
第7章	住 宅	
第1節	住宅等	154
第2節	空き家	156
第8章	公園緑地	158
第9章	景観	160
第10章	水道	162
第11章	下水道	164
第12章	河川・砂防・港湾・海岸	166
第13章	中山間地域	168

第7部 まちを支える市役所

第1章	市民協働	172
第2章	広報・広聴	174
第3章	地域や行政のDX	176
第4章	効率的な行政経営	178
第5章	人材の育成と確保・人事管理及び組織整備	180